

# 令和6年能登半島地震にかかる 日本赤十字社沖縄県支部の活動報告

## 救護班 第2班

令和6年2月4日～令和6年2月9日



日本赤十字社

# ➤ 災害の概要、救護班1班派遣の概要

## 災害の概要

- ・発生日時: 令和6年1月1日16時10分
- ・最大震度: 震度7(石川県志賀町、輪島市)
- ・マグニチュード: 7.6
- ・震源地等: 石川県能登地方(輪島の東北東30km付近) 深さ 16km
- ・1日に大津波警報、津波警報が発令され、2日にすべての警報が解除

## 沖縄県赤十字救護班 第2班 派遣概要

令和6年能登半島地震災害の発生に伴い、日本赤十字社福岡県支部(九州ブロック代表支部)より支援要請があり、下記のとおり救護班派遣を実施した

活動先	活動日	派遣者数	職種	所属	主な活動内容
石川県 七尾市、志賀町	2月5日 ～ 2月8日	6名	医師(1名)	沖縄赤十字病院	避難所のアセスメント 避難者の診療
			看護師(3名)		
			事務(2名)		

# ➤ 救護班の活動状況(1)

## 主な活動内容

### アセスメント

避難所や施設のインフラ(電気、水道)、生活環境(トイレ、調理場、就寝スペース)、感染症対策などについて、管理者への聞き取りや実際に避難所内を巡回して確認、評価を行った。



アセスメントを行う救護班

### 巡回診療

避難者や避難所のスタッフの心身に異常が無いか、観察と傾聴を行い、体調不良者に対しては、医師や看護師が診療を実施した。

また、避難所生活で発生しやすい肺血栓塞栓症(DVT)についても、弾力包帯を用いた対応や助言などを実施した。

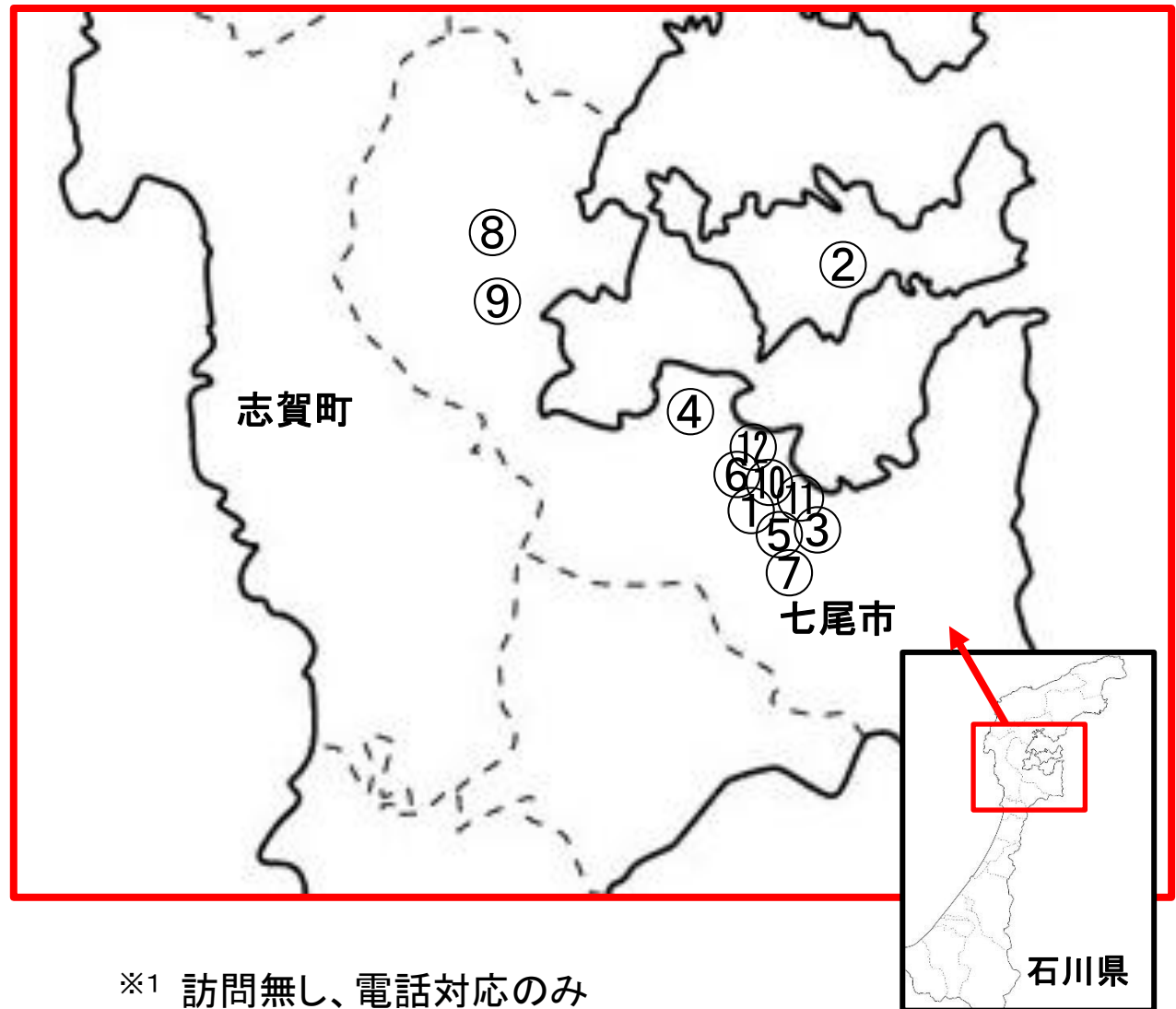


巡回診療を行う救護班

## ➤ 救護班の活動状況(2)

### 活動場所

- ①七尾総合市民体育館
- ②能登島生涯学習  
総合センター
- ③山王小学校
- ④和倉小学校
- ⑤けいじゅ一本杉※1
- ⑥津向町会館
- ⑦七尾東部中学校
- ⑧鉦打農林漁家  
高齢者センター
- ⑨崎山集会所
- ⑩小丸山小学校
- ⑪御祓地区  
コミュニティセンター
- ⑫西湊地区  
コミュニティセンター



※1 訪問無し、電話対応のみ

## ➤ 救護班の活動状況(3)

### アセスメント実施数及び診療患者数(延べ人数)

避難所名	2月5日		2月6日		2月7日		2月8日		合計	
	アセスメント	診療(人数)	アセスメント	診療(人数)	アセスメント	診療(人数)	アセスメント	診療(人数)	アセスメント	診療(人数)
七尾総合市民体育館	実施	0	—	—	—	—	—	—	1回	0名
能登島生涯学習総合センター	実施	0	—	—	—	—	—	—	1回	0名
山王小学校	実施	0	—	—	—	—	—	—	1回	0名
和倉小学校	実施	2	実施	2	実施	3	—	—	3回	7名
けいじゅ一本杉	—	—	電話のみ	—	—	—	—	—	1回	0名
津向町会館	—	—	実施	0	—	—	—	—	1回	0名
七尾東部中学校	—	—	実施	0	—	—	—	—	1回	0名
鉦打農林漁家高齢者センター	—	—	—	—	実施	0	—	—	1回	0名
崎山集会所	—	—	—	—	実施	1	—	—	1回	1名
小丸山小学校	—	—	—	—	実施	0	—	—	1回	0名
御祓地区コミュニティセンター	—	—	—	—	—	—	実施	0	1回	0名
西湊地区コミュニティセンター	—	—	—	—	—	—	実施	0	1回	0名
<b>合計</b>	<b>4ヶ所</b>	<b>2名</b>	<b>4ヶ所</b>	<b>2名</b>	<b>4ヶ所</b>	<b>4名</b>	<b>2ヶ所</b>	<b>0名</b>	<b>14回</b>	<b>8名</b>

## ➤ 救護班の活動状況(4)

### 活動を通しての所見

- ・沖縄赤十字救護班第1班(R6.1.19～22)の派遣時と比べ、診療者数が大きく違った。(第1班・診療者数:47名 → 第2班・診療者数:8名) この事からも、医療ニーズが落ち着きを見せている事が伺えた。
- ・インフラ設備については、どの避難所も下水が復旧しておらず、仮設トイレを使用しており、発災直後から継続して、不便な生活を強いられている現状があった。また、避難所によっては個人スペースの仕切りが不十分であり、プライバシーが保たれていない場所もあった。
- ・避難所の生活を支えている運営スタッフ(地元行政職員等)の疲労がピークを迎えているという印象があった。彼らの体調面や心のケアに対しても、十分なケアが求められる段階にあると感じた。

# ➤ 救護班の活動の記録



「本部コーディネーターより活動指示を受ける救護班」



「仕切りが低くプライベートが保てていない避難所」



「避難所支援応援の京都市職員へ現状確認する救護班」



「地震による建物被害が残る小学校」

# ➤ 救護班の活動の記録



「巡回診療を行う救護班」



「巡回診療を行う救護班」



「避難所にて炊き出しを行うボランティアの方々」



「避難者が生活する段ボールハウス」



# ➤ 救護班の活動の記録



「避難所の運営者へ衛生環境面への助言を行う救護班」



「避難者の体調を確認する救護班」



「石川県支部へ活動報告をする救護班」



「避難者へ提供される昼食」

## ▶ 救護班 第2班の主な動き(時系列1)

月日	時刻	内容
2月4日	9:00	沖縄赤十字病院より出発
	11:25	那覇空港より出発
	13:30	小松空港に到着
	17:30	前任の福岡県赤十字救護班とのミーティング活動内容等について引継を受ける
	19:00	沖縄県救護班メンバーでミーティング、翌日の活動準備
2月5日	6:15	宿泊施設より出発
	8:20	能登中部保健医療福祉調整本部に到着 本日の活動場所の指示を受ける(福祉施設のアセスメント、巡回診療)
	9:25	七尾市役所健康福祉課に到着 全体ミーティングに参加
	10:00	1ヶ所目の避難所(七尾総合市民体育館:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	11:30	2ヶ所目の避難所(能登島生涯学習総合センター:能登島)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	13:30	3ヶ所目の避難所(山王小学校:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	15:30	4ヶ所目の避難所(和倉小学校:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施

## ➤ 救護班 第2班の主な動き(時系列2)

月日	時刻	内容
	17:50	能登中部保健医療福祉調整本部に到着。本日の活動内容を報告
	22:30	宿泊施設に帰着
2月6日	7:30	宿泊施設より出発
	9:20	七尾市役所健康福祉課に到着 本日の活動内容の指示を受ける(避難所のアセスメント、診療)
	10:30	1ヶ所目の避難所(和倉小学校:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	11:20	2ヶ所目の避難所(福祉施設1:七尾市)※電話にて対応 避難所のアセスメントを実施
	11:50	3ヶ所目の避難所(津向町会館:七尾市)に到着 避難所のアセスメントを実施
	13:50	4ヶ所目の避難所(七尾東部中学校:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	15:00	能登中部保健医療福祉調整本部に到着 本日の活動内容を報告
	17:00	宿泊施設に帰着
2月7日	7:00	宿泊施設より出発
	9:20	七尾市役所健康福祉課に到着 本日の活動内容の指示を受ける(避難所のアセスメント、診療)

## ▶ 救護班 第2班の主な動き(時系列3)

月日	時刻	内容
2月7日	10:20	1ヶ所目の避難所(福祉施設2:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	11:20	2ヶ所目の避難所(崎山集会所:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	11:50	3ヶ所目の避難所(和倉小学校:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	15:00	4ヶ所目の避難所(小丸山小学校:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	17:30	宿泊施設に帰着
2月8日	7:00	宿泊施設より出発
	9:00	七尾市役所健康福祉課に到着 愛知県保健師チームと本日の活動について打合せ
	10:00	1ヶ所目の避難所(御祓地区コミュニティセンター:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	11:00	2ヶ所目の避難所(西湊地区コミュニティセンター:七尾市)に到着 避難所のアセスメント、診療を実施
	13:30	能登中部保健医療福祉調整本部に到着 本日の活動内容を報告

## ➤ 救護班 第2班の主な動き(時系列4)

月日	時刻	内容
2月8日	15:30	日本赤十字社石川県支部に到着 救護班活動終了報告、4日間の活動内容を報告
	18:00	宿泊施設に帰着
2月9日	10:00	宿泊施設より出発
	14:45	小松空港より出発
	17:15	那覇空港に到着
	18:00	沖縄赤十字病院に帰着